

事前評価個表

整理番号	10
------	----

地域（地区）名	<small>かながわ</small> 神奈川県	事業名	森林環境保全整備事業
計画策定主体	神奈川県	対象市町村	<small>おたわら</small> 小田原市ほか 11 市町村
事業実施期間	R5 年度～R9 年度（5 年間）	事業実施主体	県、市町村、森林組合、森林所有者等

事業の概要・目的	<p>本地区は、神奈川県の全域に及び、森林面積は約 9 万 4 千 ha と総面積の 4 割を占めている。民有林は約 8 万 4 千 ha、このうち約 3 万 1 千 ha（人工林率 41%）がスギ、ヒノキを主とした人工林となっている。また、人工林の齢級構成は、13 齢級をピークに 8 齢級以上の森林割合が 9 割を占めており、本格的な利用期を迎つつある。</p> <p>本地区の森林は、ダム上流部等に位置するなど県民にとって貴重な水源林となっており、また、地球温暖化に伴う気候変動等による災害リスクに対する住民の関心の高まりから、水源涵養機能をはじめ、土壌保全機能等といった森林の有する公益的機能を高度に発揮させることが求められている。</p> <p>このため、本地区では、伐採後の適確な更新や森林の育成段階に応じた適切な保育、間伐等の施業の着実な実施が必要であり、これらと併せて計画的に路網を整備することによって、効率的な森林施業及び木材輸送を実現することが重要な課題となっている。</p> <p>なお、本地区の路網は主要な県道を連絡する林道を含んでおり、災害時には代替路としての活用も見込まれている。</p> <p>本事業では、森林の有する多面的機能の維持増進を図るために必要な森林整備及びこれらを効率的に推進するための路網整備を実施する。</p>
事業内容・事業費	<p>森林整備：4,808ha 人工造林、下刈り、枝打ち、間伐等</p> <p>路網整備：2,650m 林道改良</p> <p>総事業費：1,153,514 千円（税抜き 1,048,649 千円）</p>
費用便益分析結果	<p>$B/C = 4.28$</p> <p>（総便益（B）＝ 5,899,116 千円、総費用（C）＝ 1,377,699 千円）</p>
評価結果	<p>必要性：森林の有する水源涵養機能や土壌保全機能等といった公益的機能の持続的な発揮を図るためには、間伐や再造林等森林の整備及び保全を進める必要があり、事業の必要性が認められる。</p> <p>効率性：費用便益分析結果から十分な効率性が認められるとともに、路網の整備による効果的かつ効率的な森林整備を推進することとしており、事業の効率性が認められる。</p> <p>有効性：森林整備によって、森林の有する水源涵養機能や土壌保全機能等といった公益的機能及び木材等生産機能の維持増進が図られるため、事業の有効性が認められる。</p>

便 益 集 計 表

(森林整備事業)

事業名：森林環境保全整備事業

都道府県名：神奈川県

地域(地区)名：^{かながわ}神奈川

(単位：千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
水源涵養便益	洪水防止便益	1,492,882	
	流域貯水便益	345,642	
	水質浄化便益	1,385,089	
山地保全便益	土砂流出防止便益	921,842	
環境保全便益	炭素固定便益	979,895	
木材生産等便益	木材生産確保・増進便益	233,282	
災害等軽減便益	災害復旧経費縮減便益	105,120	
維持管理費縮減便益		435,364	
総 便 益 (B)		5,899,116	
総 費 用 (C)		1,377,699	
費用便益比	$B \div C = \frac{5,899,116}{1,377,699} = 4.28$		

森林環境保全整備事業 神奈川地域(神奈川県)

1:350,000



森林整備対象市町村 ○